

# お子様と携帯電話・スマートフォンについて話し合きましょう!



ポイント①

この機会に今一度、お子様と携帯電話の使い方やルールについて話し合い、決めたルールを貼っておくなど、お互いにルールとして認識できる状態にしてください。

利用時間・場所、利用するサイトやアプリを決めるなど、携帯電話やスマートフォン等の利用にあたってのルールをつくりましょう。保護者とお子様がお互いにルールとして認識できるよう、目につく場所に貼っておきましょう。

また、トラブルや被害にあっても相談しないと回答した児童生徒が3~4割います。

困ったことがあれば、親や先生など、身近な大人に相談するよう指導してください。

...でも、ルールを決めたからといって完全に有害情報を遠ざけることはできません。



ポイント②

有害情報をブロックする「フィルタリング」で子どもを守りましょう!

子どもを有害情報から守るためには、フィルタリングサービスの利用が有効です。子どもの発達段階や希望にあわせて、細かく設定することもできます。

(例えば、LINEを利用できる設定方法もあります。)

フィルタリングを利用していない保護者に、その理由を聞くと、「子どもを信用している」「フィルタリングは必要ない」「フィルタリングのことをよく知らなかった」等といった声がありました。でも、子どもを信用し、よく知らないままで本当に大丈夫ですか?



フィルタリングを利用するには...

各社のショップ店頭のほか、インターネットを通じて申し込みすることができます。また、契約者が未成年の場合(一部の事業者は18歳未満の場合)は、親権者からも申し込みをすることができます。詳細は各社のフィルタリング設定方法(スマートフォン向け)ページでご確認ください。フィルタリングについての説明も掲載されています。

「フィルタリング」とは、子どもにとって有害なインターネット上の情報へのアクセスを制限したり、有害なアプリの起動を制限するサービスです。

【QRコード一覧】 ※文字検索する場合は下線部分で検索してください。(平成25年11月現在)

## <NTTドコモ>

○spモードフィルタ  
(フィルタリングサービス)



○あんしんモード(※iPhoneの場合はページ内の「機能制限」設定方法をご確認ください。)



## <KDDI (au)>

○安心アクセス forAndroid ○iPhoneの場合



## <ソフトバンクモバイル>

○スマホ安心サービス



○iPhoneの場合



## <ウィルコム>

○スマホ安心サービス



## <イー・モバイル>

○Webアクセス制限



# お子様の携帯電話・スマートフォンは大丈夫ですか？

- とても便利な携帯電話ですが、あなたのお子様は携帯電話を通して、
- 見ず知らずの人と実際に会っていたら・・・
  - 無断で電話番号や悪口を書き込まれていたら・・・
  - いじめを受けたり、トラブルに巻き込まれていたら・・・

## アンケート調査

警察と大阪府は、教育委員会等と連携し、平成25年6月から7月にかけて「児童生徒の携帯電話利用状況調査」を行いました。

調査対象：大阪府下の国公立私立学校の児童生徒及びその保護者

- 小学校6年生・中学校1年生・高校1年生 約7,500人
  - 上記の保護者 約5,500人
- ※ アンケート調査結果の詳細は府警ホームページに掲載しています。

## ご注意

携帯電話を通して、見ず知らずの人と連絡をとったり、実際に会ったりしている子どもが・・・

- ▶ SNS(モバゲー等)・無料通話等アプリ(LINE等)とも利用率は学年が上がるにつれ高くなり、無料通話等アプリは高1では9割近くが利用しています。
- ▶ SNSや無料通話等アプリ利用者で、見ず知らずの人と知り合ったことがある子どもが相当な割合いて、中には、実際に会ったことがある子どももいます。

## SNS利用状況

### 利用率

小6～24.6%、中1～31.7%、高1～68.8%

出会い率(利用者のうち見ず知らずの人と知り合ったことのある者の割合)

小6～40.3%、中1～52.6%、高1～49.7%

## 無料通話等アプリ利用状況

### 利用率

小6～22.4%、中1～48.6%、高1～87.1%

出会い率(利用者のうち見ず知らずの人と知り合ったことのある者の割合)

小6～16.1%、中1～29.9%、高1～36.4%

\* SNS～「モバゲー」「mixi」「グリー」など、知らない者どうしでも交流できるサイト

\* 無料通話等アプリ～「LINE」「カカオトーク」「comm」などのコミュニケーションアプリ

## ご注意

携帯電話やインターネットによるトラブルや被害にあっても、誰にも相談しない子どもが・・・

- ▶ 無断で電話番号や悪口を書き込まれたり、いじめを受けたりした経験のある子どもは、各学年で1割以下ですが、そのうち「誰にも相談しなかった」と回答した子どもが、小6・高1で約3割、中1で約4割いました。

## ご注意

保護者が家庭でルールを決めているつもりでも子どもは・・・

- ▶ 保護者の約8割が何らかのルールを決めていると回答していますが、ルールを決めていると回答した子どもの割合は小6、中1では約6割、高1では約4割でした。保護者と子どもの間で、ルールについての認識の違いが見られます。